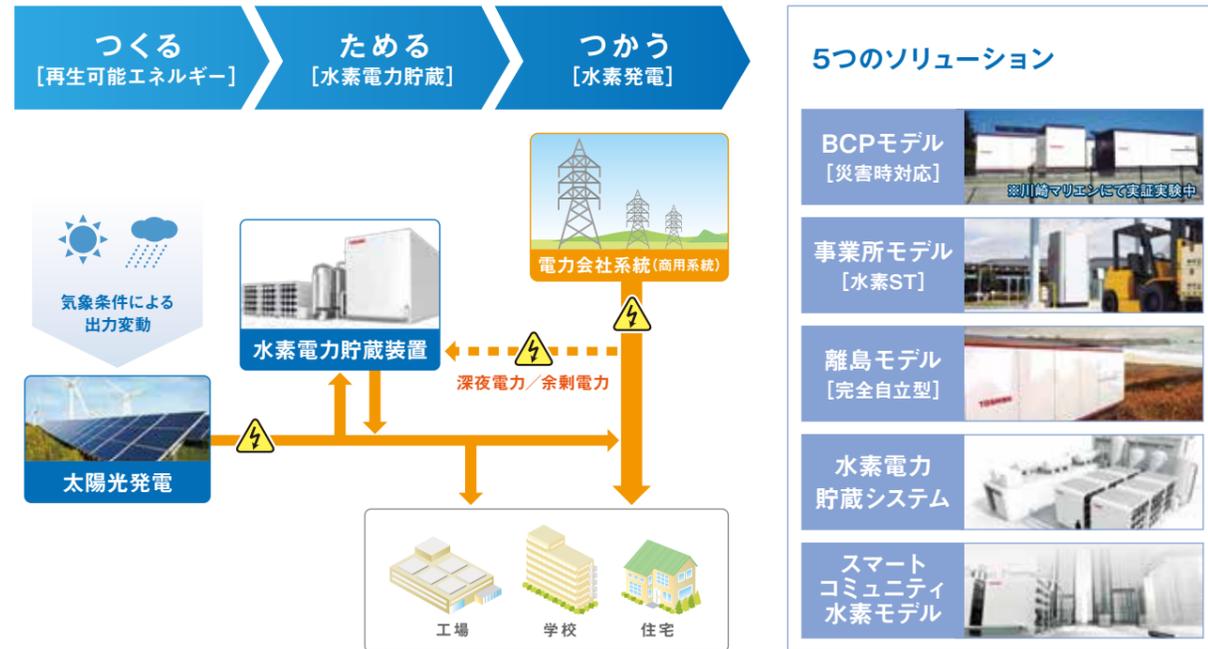


東芝は水素を「つくる」「ためる」「つかう」、それぞれの製品・技術の開発に取り組んできました。この取り組みのひとつが「水素地産地消型ソリューション」で、太陽光で発電した電力を水素に変えて貯蔵、安定供給する自立型エネルギー供給システムです。中でもBCP<sup>\*1</sup>モデルとして開発した「H<sub>2</sub>O<sub>1</sub>e™」は、平常時の水素EMS (Energy Management System) 機能に加え、災害時にライフラインが寸断した場合でも、貯めた水素だけで電気と温水を長期<sup>\*2</sup>に渡り、自立的に供給します。東芝は今後も、グループ内の幅広い事業領域における技術を融合させ、CO<sub>2</sub>を低減する再エネ水素によるエネルギーマネジメントを展開していきます。



※1 BCPとは、Business Continuity Planningの略で、事業継続計画です。 ※2 約300人の7日間分の電気と温水を供給します。

⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」等をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩等により予告無しに変更されることがあります。
- 本資料に掲載されているシステム又は機器は、一般の電力・産業用の太陽光発電システムとして使用されることを意図しています。特別に高い品質・信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼすおそれのあることにこれらのシステムを使用すること（以下、「特定用途」という）は意図されていません。また保証もされていません。本資料に掲載されているシステムを当該特定用途に使用することはお客様の責任でなされることとなります。
- 本資料に掲載している技術情報は、システム又は機器の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証又は実施権の許諾を行うものではありません。
- 本資料に掲載されているシステム又は機器は、外国為替および外国貿易法により、輸出又は海外への提供が規制されているものがあります。
- 本資料に掲載されているシステム又は機器には、米国輸出管理規制の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。
- 本資料に掲載されているシステム又は機器の使用又は使用不能により生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損失を含むがこれらに限定されない）に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本資料に掲載されているシステム又は機器を国内外の法令、規制および命令により製造、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。

\*表示画面はイメージであり、画面デザインについては予告なく変更する場合があります。 \*商品改良のため仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

東芝産業用太陽光発電システム ご相談センター

TEL 03-6701-5878 (通話料：有料)  
(受付時間 平日9:00~17:00 ※土日祝日、年末年始を除く)

東芝エネルギーシステムズ株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お問い合わせは下記まで

産業用太陽光発電システム

ソラーソリューションの可能性。  
 拡張続ける、  
 広がる。



# ここから始まる、豊かな未来。 東芝の太陽光発電がお応えします。

東芝グループ総合力を結集し最適なシステムをワンストップでお届けします。

## 東芝の強み

### 優れた技術力・ エンジニアリング力

- 高圧、特別高圧設備など  
高度な技術力を要する製品選定
- 豊富な経験に  
裏付けられた製品調達
- 地盤状況に合わせた工法選択
- 施工手順標準化による  
工事コスト削減、工期短縮
- 高効率モジュール、高効率パワー  
コンディショナ(PCS)による  
発電ロス低減

### 高品質・信頼性

- 1984年からの豊富な経験  
3,000カ所以上の納入実績<sup>※1</sup>
- 長期間の安定発電に備えた  
長期出力保証と品質保証<sup>※2</sup>
- 施工品質の信頼性が高い  
東芝のEPC<sup>※3</sup>、  
太陽電池モジュール

### ワンストップ ソリューション

- 太陽光発電システム、蓄電池システム、  
クラウド型遠隔監視システム、  
スマートコミュニティを含めた  
ソリューションを総合提案
- 導入のご相談から、運用・  
メンテナンスまでのトータル サポート
- 発電所の安心を支える  
O&Mサービス<sup>※4</sup>を提供
- 再生可能エネルギーサービス  
(自家消費型太陽光発電システム・  
VPP)も推進

メガソーラーから小規模システムまで  
3,000カ所以上の納入実績



たはらソーラー・ウインド共同事業様  
たはらソーラー・ウインド発電所  
(50MW)



東京電力ホールディングス株式会社様  
浮島太陽光発電所  
(7MW)



三井不動産株式会社様  
三井アウトレットパーク木更津  
(600kW)

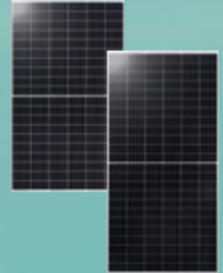
詳しくはP16~19へ

<sup>※1</sup> メガソーラーから小規模システムまで規模を問わず納入。(2021年4月現在、当社調べ。)  
<sup>※2</sup> 太陽電池モジュール：製品保証2年間、出力保証10年間。保証内容・条件等の詳細については、取扱店・販売代理店にお問い合わせください。  
<sup>※3</sup> EPCとは、Engineering Procurement and Constructionの略で設計・調達・工事をまとめて請け負うことです。

<sup>※4</sup> O&Mとは、Operation & Maintenanceの略です。

# ご相談からメンテナンスまで お客さまのエネルギー戦略をトータル サポート

東芝は、お客さまのエネルギー課題に寄り添いながら、  
きめ細かく対応いたします。  
設置場所や発電量、コストなどあらゆる面で  
適切な太陽光発電システムをカタチにしていきます。  
お気軽にご相談ください。

高変換効率・高出力・高品質を  
追求した太陽電池モジュールを  
ニーズに合わせてご用意

詳しくは **P10~11**へ




太陽光発電の監視・保守点検  
東芝O&Mサービス  
**Solaしつじ™**  
ニーズで選べる豊富なメニュー  
受変電設備も含めて発電所を  
トータルでサポート

詳しくは **P14**へ

\*Solaしつじは東芝エネルギーシステムズ株式会社の商標です。





自家消費型太陽光発電シ  
ステムの構築のほか、新たに  
グリッドパリティ・キットの  
提供やエネルギーサービス  
事業もスタート

詳しくは **P6~9**へ




100kWから1667kW  
まで、ニーズに合わ  
せたパワーコンディ  
ションナをご提供

詳しくは **P12~13**へ




クラウドを活用した  
遠隔監視システムな  
ど、稼働状況の見える  
化もサポート

詳しくは **P15**へ

# 太陽光発電システムを取り巻く、 環境変化に対応したい

東芝にお任せください！新たな時代にマッチしたソリューションを他に先駆けて推進していきます。

今までは… 主としてFIT利用による売電収入が目的

固定価格買取制度 (FIT) の見直しによる  
売電価格の低下

令和3年度より、固定買取価格が11円/kWh(税抜。50kW以上~250kW)へ低下。従来に比べてFITによる売電収入は低下します。

7電力会社による無制限の出力制御の可能性

指定電気事業者として指定された7電力会社との系統連系は、無制限、無補償の出力制御の可能性があり、これにより全量の買取を受けられない場合があります。

これからは…

## 「自家消費型太陽光発電」がおトクな時代へ

自家消費型太陽光発電の導入にあたって

- 各種補助金制度が  
ございます。** ● 国の補助金制度<sup>※1</sup>を活用する場合、対象経費の補助を受けられます。
- 各種税制優遇が  
受けられます。** ● 中小企業経営強化税制の対象設備となります。
- リースの活用が  
可能です。** ● 初期導入費が不要となり補助金との併用も可能です。  
● リース期間により毎年の収支がプラス(電気料金削減額>リース料金)でのご提案が可能です。

※1 環境省地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー等導入推進事業等



# 系統接続制限やFIT見直しに対応する、 自家消費型太陽光発電システムを導入したい

自家消費型太陽光発電は固定価格買取制度 (FIT) と比較し、さまざまなメリットがあります。

メリット ①

### 電力コスト削減

お客さまの電気料金を大幅に削減できるとともに、FITと比較しても、投資回収期間を短くすることが可能です。

### 経済性比較

〈一例〉太陽光発電システム設置容量100kWでの試算

FIT	自家消費型
年間発電量 約122,640kWh(設備利用率14%)	
設備費用 <sup>※2</sup> 約1,800万円(高圧受電設備含む)	設備費用 <sup>※2</sup> 約1,400万円(高圧受電設備は既設を利用)
FIT買取価格 11円/kWh(令和3年度価格)	業務用電力 22.68円/kWh(令和3年度参考価格)
年間売電収入 約135万円	年間電気料金削減額 約278万円
単純投資回収年数	
約 <b>13年</b>	約 <b>5年</b>

メリット ②

### 容易な 設備導入



電力会社の送配電網への影響が少ないので、固定価格買取制度に比べ設備導入が容易です。(但し、逆潮流が発生する場合には防止対策が必要な場合があります。)

メリット ③

### BCP 対応<sup>※3</sup>



災害や緊急時にも、太陽光発電・蓄電池を利用し、一定の電力を供給。事業継続性の確保が期待できます。

メリット ④

### 省エネルギー



太陽光により得られたクリーンな電力を活用することで一次エネルギー量とCO<sub>2</sub>排出量を削減します。

## 「自家消費型太陽光発電」は計画段階からお任せください！

豊富な実績

東芝グループは、公共・産業施設向けに小規模から100MWを超える大規模メガソーラーまで、3,000カ所以上<sup>※4</sup>の機器の納入実績が有り、安心してご利用いただけます。

お客様に適した容量設計

現地調査及び電気使用状況から東芝独自シミュレーションを行い、収益性の高い設備をご提案いたします。逆潮流対策が必要な場合でも収益を考慮したご提案が可能です。

各種申請・手続きなどの  
業務支援

計画の立案から補助金申請準備、電力会社との協議など、設備完成までのエンジニアリング支援を行います。

※2 折板屋根での概算です。設置場所や架台など諸条件により異なります。 ※3 BCP:事業継続計画 ※4 2020年4月現在。当社調べ(機器単体納入含む)

# 太陽光発電システムの導入に向けた具体的な検討をしたい

計画段階からお任せください！  
お客さまの用途に応じ、最適な製品を組み合わせでご提案いたします。

## 東芝「自家消費型太陽光発電」のモデル例

### 中型モデル (50kW以上)



既存の受変電設備への接続が容易です。\*1

\*1 50kW以上 (高圧) の対応とさせていただきます。

### 大型モデル (500kW以上)



エネルギー自給率をさらに高めることが可能です。

## 3つの東芝製品を組み合わせたセットモデル

### ① 太陽電池モジュール



▶詳細は本カタログP10~11をご参照ください

### ② パワーコンディショナ



▶詳細は本カタログP12~13をご参照ください

### ③ クラウド型遠隔監視システム



▶詳細は本カタログP15をご参照ください

## オプション機能

### 機能① 蓄電池連動機能



蓄電池システム

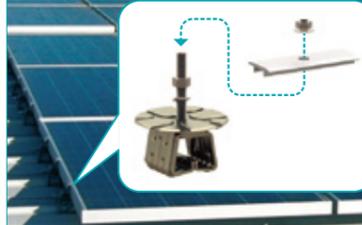
### 機能② 発電継続機能



逆潮流発生前に発電抑制  
出力抑制機能

## オプション機器

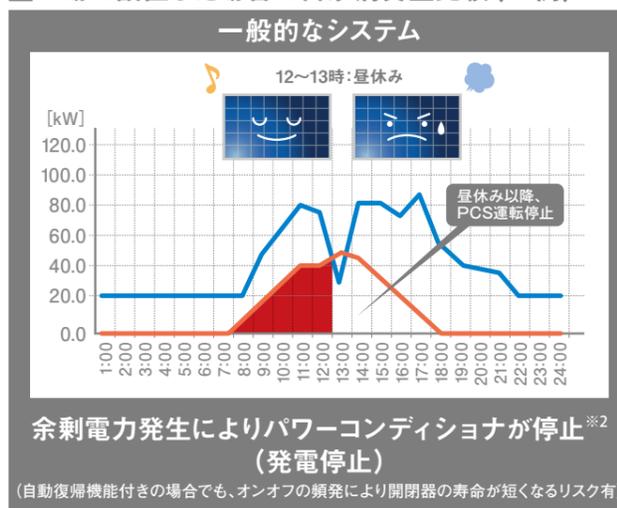
### ハゼ式折板屋根用金具



高い経済性はもちろん環境負荷低減に貢献し、  
企業価値向上にもつながる自家消費型太陽光発電をご提案いたします。  
また、各種補助制度も充実しています。

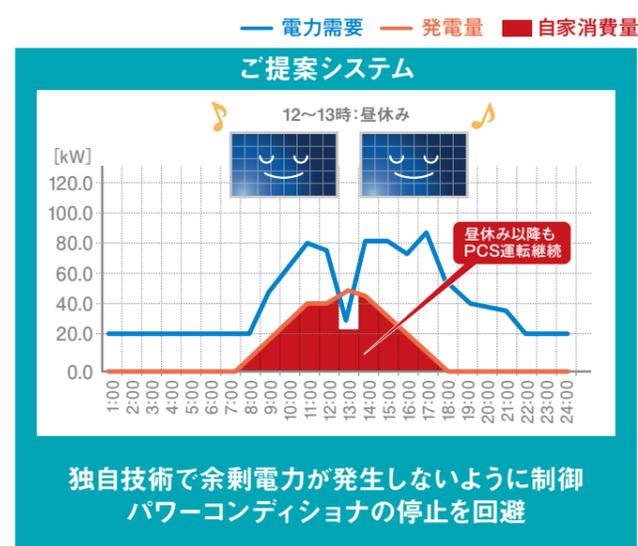
## 発電継続機能の特徴 (オプション)

### 工場に設置した場合の自家消費量比較 (一例)



\*ご使用いただけるPCSは弊社指定のメーカーに限ります。

東芝提供のシステムでは、当社保有の出力制御技術の利用により、余剰電力発生による発電停止を回避することができます。



日中最小デマンド値に縛られない提案が可能となり、  
工場などの昼休みのあるお客さまへも、**収益性の高い設置容量の提案**が可能となります。

## 補助金のご紹介

自家消費型太陽光発電の導入にあたっては、補助金を始めとしたさまざまな支援制度が用意されています。

### 令和3年度補助制度 (一例)

対象事業	契約形態	基準額			
		太陽光発電設備	定置用蓄電池	車載型蓄電池	充放電設備
ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業 (企業等の需要家の実情に応じて停電時にも必要な電力を供給できる機能を有した自家消費型太陽光発電設備や車載型蓄電池、定置用蓄電池等の導入を行う事業)	オンサイトPPAモデル	定額 (5万円/kW) + 設置工事費相当額10万円	産業用: 定額 (6万円/kWh) 及び設置工事費相当額 定額 (10万円) を合算した額と間接補助対象経費に3分の1を乗じて得た額とを比較して少ない方の額	定額 (蓄電容量 (kWh) × 1/2 × 2万円。令和3年度CEV補助金の「銘柄ごとの補助金交付額」を上限額とする)	2分の1 (令和3年度CEV補助金の「銘柄ごとの補助金交付額」を上限額とする) 及び設置工事費 定額 (上限額: 1基あたり産業・業務用95万円、家庭用40万円) を合算した額
	当該施設の設置者 (所有者) 自らが発注・所有	定額 (4万円/kW) + 設置工事費相当額10万円	家庭用: 定額 (2万円/kWh) 及び設置工事費相当額 定額 (10万円) を合算した額と間接補助対象経費に5分の1を乗じて得た額とを比較して少ない方の額	定額 (蓄電容量 (kWh) × 1/2 × 2万円。令和3年度CEV補助金の「銘柄ごとの補助金交付額」を上限額とする)	2分の1 (令和3年度CEV補助金の「銘柄ごとの補助金交付額」を上限額とする) 及び設置工事費 定額 (上限額: 1基あたり産業・業務用95万円、家庭用40万円) を合算した額
	ファイナンスリース契約	定額 (4万円/kW) + 設置工事費相当額10万円	※家庭用: 4,800Ah・セル未満		

# 太陽電池モジュールは、変換効率にも出力、品質にもこだわりたい

東芝は、高変換効率・高出力・高品質を追求した太陽電池モジュールでお応えします。

## 高変換効率

効率よく、クリーンエネルギーを供給。

## 高出力

高出力モジュールで、限られたスペースでもパワフルに発電。

## 高品質

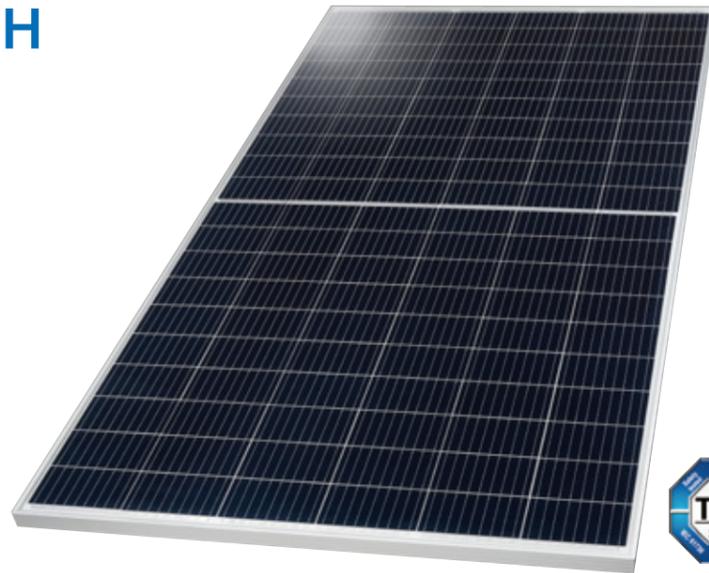
PID試験に合格\*1。  
高温多湿な日本でも安定した発電を提供。

## 高システム電圧対応

DC1000Vシステムに対応。  
機器を減らし、設置スペースの有効活用が可能。

### 単結晶 太陽電池モジュール

#### TA60E335WA/H TA60E375WA/H



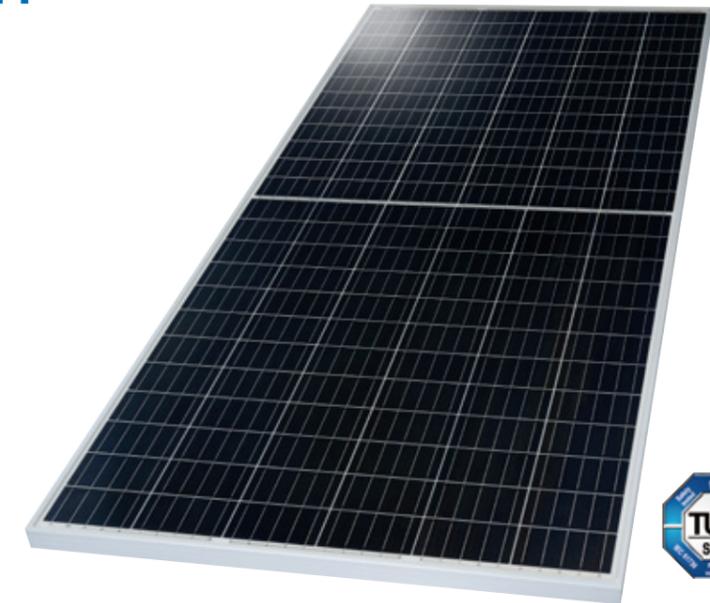
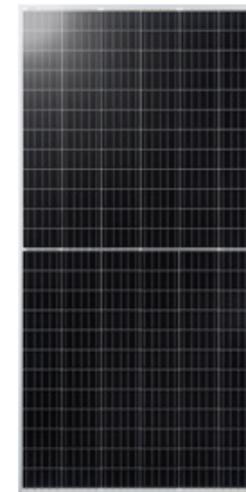
#### モジュール仕様

型番	TA60E335WA/H	TA60E375WA/H
使用条件		
最大システム電圧	1500V	
モジュール動作温度	-40℃～+85℃	
周囲温度	-20℃～+40℃	
最大過電流保護定格	20A	
最大耐荷重定格(静圧)	正圧:5400Pa(前面クランプ止め*2、または8カ所ネジ止め) 2400Pa(前面クランプ止め*2、または4カ所ネジ止め) 負圧:2400Pa(前面クランプ止め*2、または4カ所、8カ所ネジ止め)	
出力特性*3		
公称最大出力:Pmp	335Wp	375Wp
公称最大変換効率:η	19.9%	20.1%
真性変換効率	22.3%	22.5%
公称最大出力公差	公称最大出力の±3%*4	公称最大出力の±3%*4

型番	TA60E335WA/H	TA60E375WA/H
寸法・質量		
外形寸法(長さ×幅×厚さ)	1689mm×996mm×35mm	1769mm×1052mm×35mm
公称質量	19kg	20.2kg
電気的特性*3		
公称開放電圧:Voc	41.32V	41.45V
公称最大出力電圧:Vmp	34.48V	34.5V
公称短絡電流:Isc	10.38A	11.41A
公称最大出力電流:Imp	9.72A	10.87A

\*海岸線から水平距離で300m未満の地域は設置禁止です。

#### TA72E395WB/H



#### モジュール仕様

型番	TA72E395WB/H
使用条件	
最大システム電圧	1500V
モジュール動作温度	-40℃～+85℃
周囲温度	-20℃～+40℃
最大過電流保護定格	20A
最大耐荷重定格(静圧)	正圧:5400Pa(前面クランプ止め*2、または8カ所ネジ止め) 2400Pa(前面クランプ止め*2、または4カ所ネジ止め) 負圧:2400Pa(前面クランプ止め*2、または4カ所、8カ所ネジ止め)
出力特性*3	
公称最大出力:Pmp	395Wp
公称最大変換効率:η	19.6%
真性変換効率	21.7%
公称最大出力公差	公称最大出力の±3%*4

型番	TA72E395WB/H
寸法・質量	
外形寸法(長さ×幅×厚さ)	2008mm×1002mm×40mm
公称質量	23.1kg
電気的特性*3	
公称開放電圧:Voc	49.48V
公称最大出力電圧:Vmp	41.38V
公称短絡電流:Isc	10.19A
公称最大出力電流:Imp	9.55A

\*海岸線から水平距離で300m未満の地域は設置禁止です。

※1 当社独自基準によります。 ※2 前面クランプ止めの場合は取り付け許容範囲があります。 ※3 この太陽電池モジュールの基準状態(STC:Standard Test Condition モジュール温度25℃、AM1.5、全天日射基準太陽光放射照度1000W/m<sup>2</sup>)における参考値です。 ※4 最大出力保証の保証値は、公称最大出力公差の下限を基点とし出力低下分を減じた値とします。

# 電力変換効率の高い パワーコンディショナを選びたい

使える電力量にぐんと差がつく。それが東芝の産業用パワーコンディショナです。多彩なラインナップで幅広い組み合わせをご用意。あらゆるシステムに柔軟に対応します。

電力変換効率\*  
**98.6%**

500kW  
タイプ  
の場合

\*定格電圧50%出力時(実測値)。設置場所等の諸条件により数値が変わることがあります。

東芝は、パワーコンディショナを用途に合わせた組み合わせでお届けします。



PVL-L0500E(J)

### 電力変換効率の追求

独自の新回路方式等によって電力損失を抑制。発電した電力をロスなく施設や工場で使える電気に変換。

### 朝夕や曇りの日も高変換効率キープ

低出力時でも高効率。だから、日照量に左右されずたっぷりの電気が期待できます。年間発電量も大きく差がつきます。

### スリムな省スペース設計

設置に必要な床面積は250kWの場合でわずか1㎡。前面保守構造による省スペース設計。

定格出力別に幅広いタイプをご用意。組み合わせれば、あらゆるシステムに対応できます。

Type							
絶縁方式	トランスレス方式	商用周波絶縁トランス方式	トランスレス方式	トランスレス方式	トランスレス方式	トランスレス方式	
電気仕様	定格出力	100kW	100kW	175kW	250kW	490kW	500kW
	定格入力電圧	DC350V	DC350V	DC350V	DC350V	DC350V	DC350V
	運転入力電圧範囲	DC320~600V	DC320~600V	DC320~600V	DC320~600V	DC320~600V	DC320~600V
	最大電力追従制御範囲	DC320~550V	DC320~550V	DC320~550V	DC320~550V	DC320~550V	DC320~550V
	定格出力電圧	AC210V	AC210V	AC210V	AC210V	AC210V	AC210V
	電気方式	三相3線式	三相3線式	三相3線式	三相3線式	三相3線式	三相3線式
	交流出力電流歪率	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下	総合電流歪率:5%以下 各次調波電流歪率:3%以下
最大変換効率	<b>97.3%</b>	<b>96.2%</b>	<b>97.4%</b>	<b>97.4%</b>	<b>97.7%</b>	<b>97.7%</b>	
盤構造	冷却方式	自然冷却方式	自然冷却方式	強制風冷方式	強制風冷方式	強制風冷方式	強制風冷方式
	盤質量	700kg	900kg	850kg	850kg	1300kg	1300kg
	寸法(W×D×H mm)	800W×1000D×1950H (チャンネルベース含む)	800W×1000D×1950H (チャンネルベース含む)	1200W×730D×1950H (チャンネルベース含む)	1200W×730D×1950H (チャンネルベース含む)	1900W×730D×2025H (チャンネルベース、吊り金具含む)	1900W×730D×2025H (チャンネルベース、吊り金具含む)

## 最大電圧DC1000Vタイプもラインナップ

Type						
交流出力	定格出力	500kW	665kW	750kW	1000kW	1667kW
	定格周波数	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
	相数	三相3線式	三相3線式	三相3線式	三相3線式	三相3線式
	最大変換効率	<b>98.6%</b>	<b>98.6%</b>	<b>98.6%</b>	<b>98.6%</b>	<b>98.7%</b>
盤構造	冷却方式	強制風冷方式	強制風冷方式	強制風冷方式	強制風冷方式	強制風冷方式
	盤質量	1300kg	1300kg	1300kg	1300kg	2500kg
	寸法(W×D×H mm)	1900W×730D×2025H(チャンネルベース、吊り金具含む)	1900W×730D×2025H(チャンネルベース、吊り金具含む)	1900W×730D×2025H(チャンネルベース、吊り金具含む)	1900W×730D×2025H(チャンネルベース、吊り金具含む)	3300W×730D×2025H(チャンネルベース、吊り金具含む)

# 発電所の安定稼働を支える、運用保守をトータルサポート



東芝のO&Mサービス「Solaしつじ™」は、トラブル発生時には現場に駆けつけ、お客さまの大切な太陽光発電所の安定稼働をサポートします。

## 見守る

監視センターで全国の発電所を遠隔監視  
全国各地の発電所の稼働状況を24時間365日、遠隔監視。発電所からのアラートを監視し、異常や故障発生時にエンジニアを派遣して復旧をサポートします。



## 診断する

正常に発電しているかを診断する多彩な機能

天候に左右されやすい太陽光発電の発電量を分析、アラート信号では見つけられない機器の故障や設備の能力診断により、発電ロスを低減します。



\*表示画面はイメージです

東芝独自の故障・劣化診断技術によりちょっとした異常も見逃しません。

## 駆けつける

全国500カ所以上<sup>※2</sup>の保守拠点からオンサイトサポート

異常があれば全国500カ所以上の最寄りの保守拠点から発電所に駆けつけ対応。身近にプロがいる安心感をお届けします。



## 点検する

太陽光発電設備から受変電設備までをカバーしたきめ細かな点検サービス

設備保全のための定期検査から、保安規程に基づく定期点検<sup>※1</sup>まで、お客さまのニーズに合わせた点検を行います。

### ▼点検の種類

- | 定期検査   | 定期点検                                   |
|--|--|
| 太陽光発電設備の性能測定を行い、発電設備の品質保持をサポートします。<br>●絶縁抵抗測定<br>●IVカーブ測定等 | 保安規程に基づき主任技術者と太陽光発電設備および受変電設備の点検を行います。 |



## サービスパックメニュー

24時間見守る。ニーズで選べる豊富なメニューをご用意しています。

見守りパック	検査パック	駆けつけパック	点検パック
<p>顧客にかわって発電所を見守り!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発電量モニタリング<sup>※3</sup></li> <li>● 年次レポート</li> </ul>	<p>安定した発電品質をサポート!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発電量モニタリング、アラート監視</li> <li>● 現場駆けつけ、定期検査</li> <li>● 年次レポート</li> </ul>	<p>異常があれば、すぐに駆けつけ!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アラート監視</li> <li>● 現場駆けつけ</li> <li>● 年次レポート</li> </ul>	<p>法定点検まで提供!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発電量モニタリング、アラート監視</li> <li>● 現場駆けつけ、定期点検</li> <li>● 年次レポート</li> </ul>

サービス内容をカスタマイズできる「おこのみパック」もあります。

※1 主任技術者のサポート業務。 ※2 提携先も含む。(2021年4月現在。当社調べ。) ※3 発電量監視が可能な監視システムおよびインターネット回線が必要になります。  
\*サービスの具体的な内容・前提条件についてはご相談ください。

# 日本各地のメガソーラー、ミドルソーラーの今を多彩に見える化

東芝のクラウド型遠隔監視システムは、全国に広がる太陽光発電所の発電量や出力状況をリアルタイムに一括監視できるシステムです。出力劣化の状況も高精度に診断します。

## 全国の発電所の発電量、稼働状況を一括監視

各地の拠点の発電状況を一括監視

### ▼全拠点一覧表示画面



全国各拠点の発電所の稼働状況と発電量が一目でわかります。同時に10サイトまで表示できます。10サイト以降はスクロール表示となります。

## 拠点別の出力劣化状況を高精度診断

知りたい情報をさまざまな角度から見える化

### ▼各拠点監視画面



拠点毎のきめ細やかな発電状況や出力劣化の状況を監視します。

## 拠点毎の出力劣化をパワーコンディショナ単位で診断

### ▼各拠点監視画面

No.	有効電力 (kW)	PCS状態	スト
S1	384.5	出力低下注意	
S2	372.5	出力低下警報	
S3	400.5	正常	

診断は自動で毎日実施し、発電出力劣化を検知した場合にはアラーム表示をパワーコンディショナ毎に行います。

**設定例**  
出力低下注意: 3%以上~5%未満の低下  
出力低下警報: 5%以上の低下

[出力低下注意]と[出力低下警報]の2段階の出力低下判定しきい値を任意設定可能。

## 機器Type一覧表

主な仕様	Type - M2	Type - L
PV設備容量(推奨)	50kW以上 2000kW未満	2000kW以上
発電所設備	入出力盤	データ入出力盤(受変電設備用) PV入出力盤(中間変電設備用)
PCS接続数	最大10台	最大32台 <sup>※4</sup>
アナログ入力数	2点	最大32点(受変電設備用) 最大8点(中間変電設備用)
デジタル入力数	6点	最大96点(受変電設備用)*パルス入力兼用 最大16点(中間変電設備用)
電力量パルス入力数	2点	上記デジタル入力数に含む(受変電設備用) 最大2点(中間変電設備用)
データ保存期間	7年(1時間値) <sup>※5</sup>	10年(1時間値) <sup>※6</sup>

※4 32台を超える場合は個別相談になります。 ※5 クラウドサービス利用の基本契約期間は7年です。延長契約により14年もしくは21年に対応可能です。1時間値とは、計測値の1分平均値から算出した1時間平均値および電力量の1時間積算値です。 ※6 クラウドサービス利用の基本契約期間は10年です。延長契約により20年に対応可能です。

# 具体的な納入事例を参考にしたい

東芝グループは規模を問わず **3,000力以上** の  
公共・産業施設に太陽光発電システムおよび機器の納入実績があります。

※2021年4月現在。当社調べ。(機器含む)

## 電力会社用メガソーラー



北陸電力株式会社様  
志賀太陽光発電所【石川県 羽咋郡】



東北電力株式会社様  
八戸太陽光発電所【青森県 八戸市】



北陸電力株式会社様  
富山太陽光発電所【富山県 富山市】



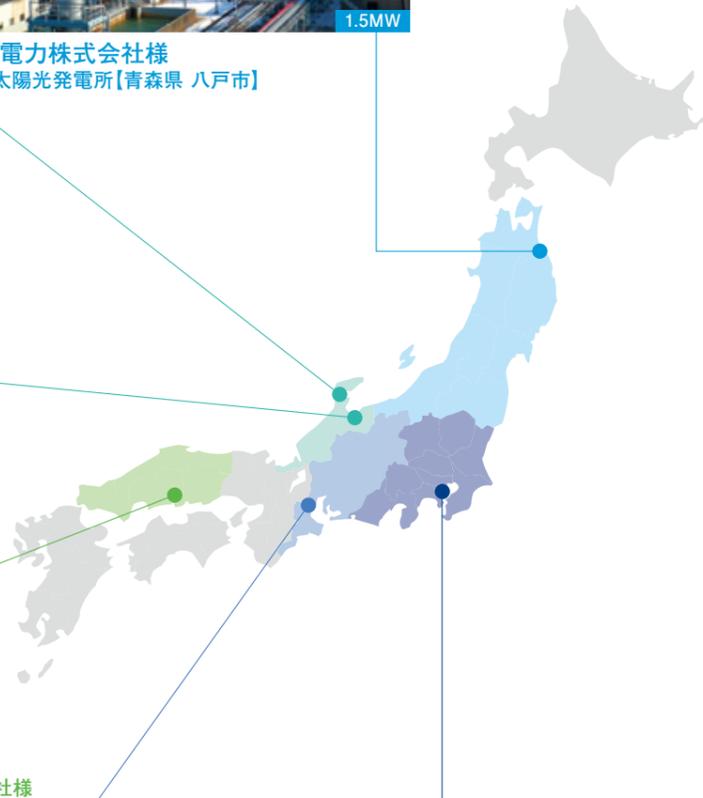
中国電力株式会社様  
福山太陽光発電所【広島県 福山市】 写真提供: JFE電制株式会社様



中部電力株式会社様  
メガソーラーかわごえ【三重県 三重郡】



東京電力ホールディングス株式会社様  
浮島太陽光発電所【神奈川県 川崎市】



## 産業用屋根設置



三井不動産株式会社様 三井アウトレットパーク木更津  
【千葉県 木更津市】



株式会社ヤマダ電機様  
【群馬県 みどり市】



株式会社渡辺製材所様  
【栃木県 塩谷郡】



株式会社横河ブリッジ様  
【大阪府 堺市】



東洋電機製造株式会社様  
【神奈川県 横浜市】



株式会社東芝 府中事業所  
【東京都 府中市】



NREG東芝不動産株式会社 東芝高松ビル  
【香川県 高松市】



香川県水道局様  
【香川県 仲多度郡】



日栄インテック株式会社様  
【千葉県 印西市】



北芝電機株式会社様  
【福島県 福島市】



南中学校様  
【埼玉県 吉川市】



株式会社ホリ様  
【北海道 砂川市】

## 産業用地上設置



【北海道】



たはらソーラー・ウインド共同事業様  
たはらソーラー・ウインド発電所  
【愛知県 田原市】



【静岡県】



新岡山ソーラー株式会社様  
新岡山太陽光発電所  
【岡山県 岡山市】



鴨川みらいソーラー株式会社様  
鴨川みらいソーラー太陽光発電所  
【千葉県 鴨川市】



【熊本県】



出光興産株式会社様  
姫路発電所  
【兵庫県 姫路市】



MMエナジー株式会社様  
【福岡県 福津市】



O&Fエナジー株式会社様  
【福岡県 飯塚市】



日本ヒューム株式会社様  
【宮城県 柴田郡】



日本ヒューム株式会社様  
【岡山県 浅口市】



ハウステンボス株式会社様  
【長崎県 佐世保市】



小名浜太陽光発電所  
【福島県 いわき市】



合同会社KSFブリッジ1様  
【広島県 竹原市】



株式会社ハウステック様  
【茨城県 筑西市】



合同会社柏崎様  
【千葉県 山武市】



東武鉄道株式会社様  
【栃木県 佐野市】



渡辺建設株式会社様  
【栃木県 那須塩原市】



後藤染工株式会社様  
【山梨県 北杜市】



アーバンヴィレッジ淡路メガソーラー様  
【兵庫県 淡路市】



下ノ江造船株式会社様  
【大分県 臼杵市】



昭和電線ケーブルシステム株式会社様  
【宮城県 柴田郡】



新見化学工業株式会社様  
【岡山県 新見市】



株式会社平野組様  
【岩手県 一関市】



小森石油株式会社様  
【兵庫県 洲本市】